



# ISO14001への取組

環境負荷の大きい大規模郵便局を中心に、ISO14001の認証取得を拡大しています。



ISO14001登録証

## ISO14001 認証取得の全国展開

日本郵政公社は、その事業活動において毎年100万t以上のCO<sub>2</sub>を排出しており、社会的責務として環境に配慮した経営を行うことが求められています。

日本郵政公社では平成15年3月に「環境基本宣言」を発表し、環境に配慮した経営を行い、エネルギー資源の削減等に継続的に取り組んでいるところですが、その一環として、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を平成16年8月に野田郵便局（千葉県）と枚方東郵便局（大阪府）が郵便局として初めて取得しました。

京都議定書の発効など環境への関心が高まる中、平成17年2月からは環境に大きな影響を及ぼす大規模郵便局の中から新たに25局を追加し、全国27のパイロット郵便局でこの取組を開始し、同年11月にマルチサイト方式によりISO14001の認証を取得したところです。

さらに平成18年2月からは新たに50の郵便局を追加し、現在、全国77のパイロット郵便局においてマルチサイト方式により認証取得に向けた取組を行っています。



局舎外壁へ横断幕を掲出



ISO掲示板

(注1) 「ISO14001」とは、国際標準化機構 (ISO) が定めた環境マネジメントシステムに関する国際規格であり、世界中すべての地域のあらゆる種類と規模の組織に適用。

環境活動を推進する基本的なインフラとして、また、環境に対する経営姿勢を示す指標としてその重要性がますます高まってきている。

(注2) 「環境マネジメントシステム」とは、環境に関する方針や目標等を設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくためのマネジメントの仕組みであり、PDCAサイクルにより自主的にシステムを継続的に改善していくように組織活動を展開。

(注3) 「マルチサイト方式」とは、複数の郵便局(77局)を1つの組織としてISO14001の認証を取得する方式。

ISO14001パイロット郵便局一覧

地区	平成17年	平成18年
北海道	(北海道) 旭川中央局、苫小牧局	(北海道) 札幌中央局、函館中央局、帯広局、北見局、旭川東局
東北	(岩手) 北上局 (山形) 山形南局	(青森) 青森西局 (岩手) 盛岡中央局 (宮城) 新仙台局 (秋田) 秋田中央局 (福島) 郡山局
関東	(茨城) 土浦局 (埼玉) さいたま新都心局 (千葉) 野田局	(茨城) 水戸中央局 (栃木) 宇都宮東局 (群馬) 高崎局 (埼玉) 川越西局 (千葉) 千葉中央局
東京	(東京) 調布局、葛飾局	(東京) 東京多摩局
南関東	(神奈川) 横浜郵便集中局、平塚局	(神奈川) 川崎港局、綾瀬局 (山梨) 甲府中央局
信越	(長野) 長野中央局、松本南局	(新潟) 新潟中央局、長岡局 (長野) 長野東局
北陸	(石川) 金沢中央局、新金沢局	(富山) 富山南局 (福井) 福井南局
東海	(三重) 四日市局 (静岡) 静岡南局	(岐阜) 岐阜中央局 (静岡) 浜松西局 (愛知) 名古屋郵便集中局、豊橋南局 (三重) 四日市西局
近畿	(京都) 京都中央局 (奈良) 奈良中央局 (大阪) 枚方東局	(滋賀) 大津中央局 (京都) 福知山局 (大阪) 新大阪局 (和歌山) 和歌山中央局 (兵庫) 神戸中央局、尼崎局、姫路局
中国	(広島) 福山局 (山口) 下関局	(島根) 松江中央局 (岡山) 岡山中央局 (広島) 広島中央局、福山東局 (山口) 徳山局
四国	(香川) 高松中央局 (愛媛) 松山西局	(徳島) 徳島中央局 (香川) 高松南局 (高知) 高知東局
九州	(福岡) 飯塚局、久留米東局	(福岡) 北九州中央局 (長崎) 大村局 (熊本) 熊本北局 (大分) 大分東局 (宮崎) 宮崎中央局 (鹿児島) 鹿児島中央局
沖縄	(沖縄) 那覇中央局	
合計	27	50

パイロット郵便局における取組

認証取得に求められる取組

- ISOの定める18要求項目61要求事項に沿って環境マネジメントシステムを構築
- 環境方針の策定
  - 著しく環境に影響を与えるものの抽出
  - 法規制等順守状況の確認
  - 環境マネジメントマニュアル等の作成
- 環境目的・目標の設定、環境実施計画の作成
- 環境教育・研修の実施
- 環境実施計画の推進管理
- 環境内部監査の実施
- 外部審査登録機関による本審査

推進体制

- 本社及び支社にISO専門スタッフを配置し、推進体制を強化し、パイロット郵便局のマネジメントシステム構築、推進管理等をサポート
- コンサルタントによる環境マネジメントシステムの構築・運用に関するコンサルティングを実施

V.O.I.C.E

地球環境を守るために



静岡南郵便局  
総務課  
朝比奈敬治

当局は、平成17年11月にマルチサイト方式により、ISO14001をパイロット郵便局として四日市郵便局と共に東海支社エリア内で初めて認証取得しました。

取組で大変だったことは、職員等の意識改革です。どうして郵便局が環境負荷削減に取り組むのかを十分に理解させるため、局長、総務課長と試行錯誤しながらオリジナル資料を作成し、その資料により職員及びゆうメイト等 約500名全員の理解を図るための環境教育(1時間程度)を20回以上実施しました。その後も高まった環境意識を継続させるために、クイズやテストを行い、進捗状況も各課へ掲出しました。

最終的に、平成17年度 電気・水道・ガス等の削減において目標を上回る成果をあげることができたのは、環境負荷削減の手順に基づいた取組を、職員一丸で実施した結果です。

今後も、環境に配慮した取組を確実に実施し、環境負荷を着実に削減させることにより、地球環境保全に少しでも貢献できるよう、頑張ります。

地球環境を守るキーワードは「もったいない!」です。

# ISO14001への取組

## 平成17年度におけるパイロット郵便局(全国27局)の取組結果

### 【具体的な取組及び成果】

#### パイロット郵便局における環境負荷削減等の具体的な取組

- 会議資料等の両面印刷や縮小印刷の徹底
- 不要電灯の消灯や蛍光灯の間引き
- エレベーター稼働時間の見直し
- 冷房温度28℃、暖房温度18℃に設定
- ボイラー等の運行時間の見直し
- 洗車機の使用抑制(バケツ・ブラシを使用した洗車の推進)
- アイドリングストップ、エコドライブ
- 中古パソコンの回収
- 家電リサイクル券の販売
- 廃棄物の適正管理
- 廃蛍光灯のリサイクルによる廃棄物削減
- グリーン商品の購入
- 環境美化活動(清掃ボランティア活動等)



#### パイロット郵便局全体の平成17年度の取組結果

コピー用紙使用量	22.6%削減
電力使用量	13.1%削減
上水道使用量	24.0%削減
重油使用量	12.3%削減
ガス使用量	26.6%削減
(以上、平成14年度比)	
車両燃費	3.1%向上
(平成16年度比)	
中古パソコン	約4,100台回収
家電リサイクル券	約3,600枚販売

### 【取組の効果】

- 省資源・省エネルギーの推進による環境負荷削減及びコスト削減
- 環境教育訓練による職員等の環境意識の向上
- PDCAサイクルによる業務改善の推進
- 地域における評価(企業イメージアップ)



## V・O・I・C・E

### ISO認証取得の取組について



久留米東郵便局  
総務課

福島 貴文

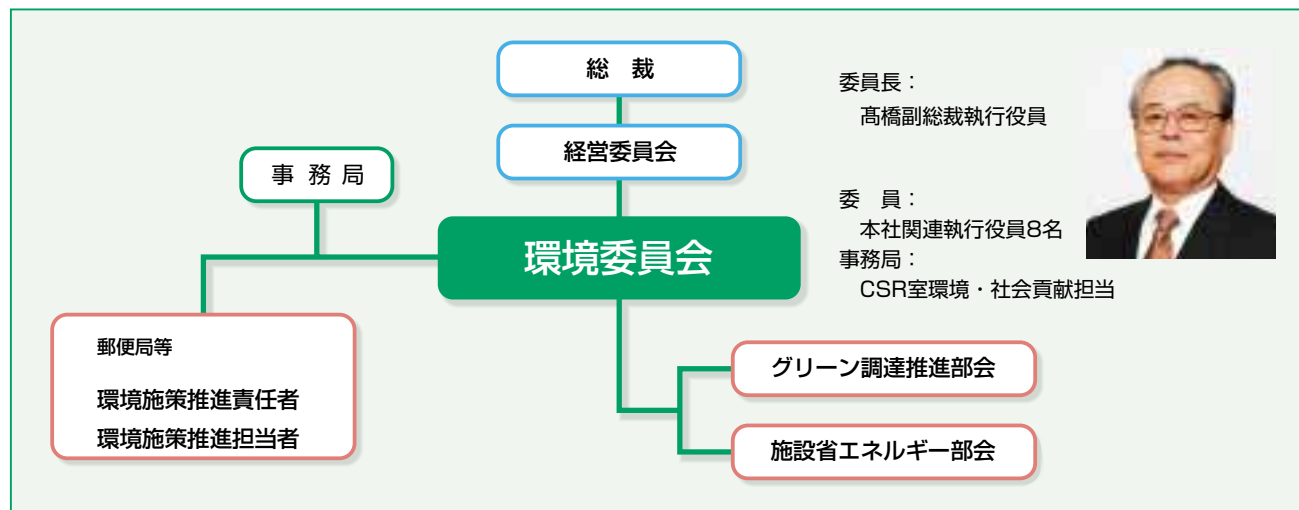
日本郵政公社ISO14001パイロット郵便局として、職員一丸となって環境負荷の削減、環境保全に取り組んでいます。

平成17年11月にISO14001認証取得をしましたが、取組をする上で一番苦労したことは、職員へいかに理解させ浸透させるかでした。そのためには、部門長がリーダーシップを発揮し部署の職員、ゆうメイトへの確かな指導等ができるかが重要なポイントです。そのため、部門長に対して何度も模擬内部監査を実施し、マニュアル等の正確な理解と実践に努めました。局ISO事務局担当者として各部門長へ様々なお願いをしましたが、局長、総務課長のバックアップ体制があっただけのことだと思っています。

また、職員への理解と浸透のために「見える化」と「理解度テスト」を実施しました。理解度テストを実施したことは一般教育の効果測定に大変役に立ちました。また、実践面では家庭でやっていることを職場でも実践することを強調して繰り返し呼びかけました。

日々の業務の中で、環境に対する取組をやっていくことは、面倒くさいと考えがちですが、粘り強くやっていけばやがて当たり前ようになっていきます。環境に対する取組が「当たり前」と呼べるように、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。

環境施策推進体制図



平成17年度環境委員会開催状況

回	開催日	議 事 案 件
第1回	平成17年4月6日(水)	1 環境基本宣言の見直し 2 CO <sub>2</sub> 排出量等環境負荷データの把握 3 郵便局等におけるコピー用紙の使用実態把握のための調査実施 4 平成17年度 環境啓発の取組-環境月間施策 5 平成17年度 環境・社会報告書の企画 6 平成17年度 環境委員会スケジュール
第2回	平成17年7月27日(水)	1 平成16年度 環境行動計画の総括 2 ISO14001認証取得内部監査計画 3 コピー用紙の使用削減に向けた効果的施策 4 平成17年度 環境月間の取組 5 平成16年度 本社社屋の省エネ状況 6 平成17年度 夏季の省エネルギーの推進 7 平成16年度 環境物品等の調達実績 8 ハイブリッド自動車への環境ロゴマークの表示
第3回	平成17年11月25日(金)	1 ISO14001認証取得-Step II組織図 2 郵便事業におけるCO <sub>2</sub> 総排出量削減に向けての取組 3 『環境報告書2005』(仮称) 4 環境関連施策データ把握システムの構築状況 5 PCB含有式紙の保管状況 6 PCB廃棄物の保管・処理 7 空調用油流出事故の発生と今後の対策
第4回	平成18年2月8日(水)	1 平成18年度環境行動計画(案) 2 郵政公社版環境マネジメントシステムの郵便局における浸透・定着に向けて 3 環境会計の導入 4 ISO14001認証取得-Step IIの取組 5 エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)の一部改正 6 『環境報告書2005』(前回からの変更点)

平成17年度施設省エネルギー部会・グリーン調達推進部会合同部会開催状況

回	開催日	議 事 案 件		
第1回	平成17年6月16日(木)	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">                             ○ 施設省エネルギー部会                              1 夏季の省エネルギーの推進                              2 施設の廃棄物処理等の適正化                         </td> <td style="vertical-align: top;">                             ○ グリーン調達推進部会                              ・16年度環境物品等の調達実績                         </td> </tr> </table>	○ 施設省エネルギー部会 1 夏季の省エネルギーの推進 2 施設の廃棄物処理等の適正化	○ グリーン調達推進部会 ・16年度環境物品等の調達実績
○ 施設省エネルギー部会 1 夏季の省エネルギーの推進 2 施設の廃棄物処理等の適正化	○ グリーン調達推進部会 ・16年度環境物品等の調達実績			